

第29回群馬県河川整備計画審査会

- **開催日時**：令和2年2月14日（金） 10:30～12:00
- **開催場所**：群馬県庁昭和庁舎 3階 35会議室
- **出席委員**：赤羽潤子、姉崎智子、鶴崎賢一、片野光一、佐藤敦彦、清水義彦、堀尾明宏、宮田裕紀枝、渡辺龍介 （出席9名） 敬称略
- **欠席委員**：石井敦、高山佳一、茶珍護、平川隆一 （欠席4名） 敬称略
- **事務局**：河川課 …西澤課長、米山次長、野口係長、宮澤主幹、岡部主幹、五十嵐副主幹、原田技師
前橋土木…神保補佐
渋川土木…後藤所長、井上次長、千嶋補佐、小此木補佐、徳井係長
沼田土木…篠原補佐、加藤係長、一場係長、宮下係長、塩原係長
- **議題**：利根川上流圏域河川整備計画（原案）について
- **配付資料**：
 - ・次第
 - ・資料1：利根川上流圏域河川整備計画（原案）
 - ・資料2：利根川上流圏域河川整備計画（素案・原案）対照表
 - ・資料3：利根川上流圏域河川整備計画（素案）に対する審査会からの意見への対応方針
 - ・資料4：利根川上流圏域河川整備計画 策定フロー
 - ・資料5：利根川上流圏域河川整備計画（原案）に対する県民から提出された意見の概要及び意見への対応方針
 - ・出席者名簿
 - ・席次表

■ 議事録：

1 開会

2 あいさつ（河川課長）

3 議題

利根川上流圏域河川整備計画（原案）について

事務局より、資料1、資料2、資料3、資料4、資料5の内容について説明。

以下、審議内容

➤ 佐藤委員

原案 P12 の魚類の確認種が、素案時の 32 から 35 に変更されているが、なぜか。

➤ 事務局

確認されている魚種数に変更はないため、32 種である。修正させていただきたい。

➤ 佐藤委員

「魚類以外では…」の記述について、「…サワガニ」の後に“等”を追加していただきたい。

➤ 事務局

承知した。

➤ 姉崎委員

原案 P5 の圏域の自然環境について、「…大峰沼自然環境保全地域に指定されているなど、自然環境の適正な保全が図られている。」とあるが、自然環境保全地域に指定されていることと、具体的に保全対策が行われているかは別の話である。当該地域で具体的な保全対策があるのであれば記述していただきたい。

➤ 事務局

自然環境保全地域に指定されることによる具体的な保全対策を追記する。

➤ 副会長（堀尾委員）

原案 P16 の水質測定結果グラフについて、測定地点と測定結果がわかりやすくなるように地点番号を入れるなど、見やすくなるよう工夫していただきたい。地図をもう少し小さくして、グラフを大きくしてもよいのではないか。

➤ 事務局

地図とグラフにそれぞれ対応した番号を追加し、地図を小さく、グラフを大きく表示するなど、見やすくなるよう工夫する。

➤ 副会長（堀尾委員）

原案 P16 の水質測定結果について、赤城大沼の測定値が基準値を上回っており、経年的にも上昇傾向である。対応方針等についても触れていただきたい。

➤ 事務局

担当部局に確認し、記載方法を工夫する。

➤ 片野委員

原案 P12 の絶滅危惧種の記述について、2012 年群馬県レッドデータブックで、動物を絶滅危惧種 IA と IB に分類しているか確認していただきたい。

➤ 事務局

2012 年群馬県レッドデータブックを確認し、必要に応じて記述を修正する。

➤ 宮田委員

原案 P28 の平面図について、カーブとなっている整備予定区間の記載を工夫できないか。原案の記載方法だと引き出し線を結ぶ矢印が直線で引かれているため、対象区間がわかりづらい。

- **事務局**

整備予定区間がわかりやすくなるよう、記載方法を工夫する。
- **会長（清水委員）**

現案 P36 の湯原橋上流の整備予定区間について、400m の築堤をせず、整備計画規模の洪水が来た場合、市街地が浸水することが想定される。浸水想定図等を活用して、築堤整備による効果、重要性を地域の人に理解してもらえるよう今後工夫していくことが重要である。
- **事務局**

事業化後の住民説明等において、説明方法を工夫する。
- **副会長（堀尾委員）**

原案 P25 以降の代表断面横断図は、計画余裕高が整備区間ごとに異なっている。計画余裕高は、何か基準を基に設定されているのか。
- **事務局**

河川管理施設等構造令により、該当地点の計画流量を基に設定されている。
- **副会長（堀尾委員）**

代表断面横断図に地盤高や HWL の高さを記載したほうが分かりやすいのではないのか。
- **事務局**

今後行う測量や詳細設計により変更になる可能性があるため、計画時点では記載しないこととしたい。
- **鶴崎委員**

整備箇所を 8 箇所記載しているが、これは現時点で整備が決まっている箇所を挙げているのか。
- **事務局**

現況流下能力を評価し、流下能力が不足している箇所のうち、堤内地に家屋資産のある箇所を優先的に整備予定区間に設定している。
- **会長（清水委員）**

そのようなことが分かるように、整備目標は記載されているか。
- **事務局**

第 3 章第 2 節に記載している。
- **会長（清水委員）**

本日各委員からいただいた意見が修正されることを前提に、原案を案にすることで手続きを進めさせて頂くことでよいか。
- **委員一同**

よい。

4 事務連絡

- 議事録の確定について

5 閉会

(以上)

署名 清水美彦